



渡邊 匡美さん
栃木県塩原温泉
やまの宿下藤屋



をもつてJ K K
全旅連・女性経営者の会
Vol.157
リレーコラム

う温泉が湧いているの
は全国的にも珍しく、
体調や気分などに合わ
う温泉が湧いているの
と、温泉を守ってきた
くれた先人たちへの感
謝の気持ちで一杯にな

多くの文化人にも愛された湯

群馬県・前橋ホテル
ルカの野口露珠さんよ
りバトンを受け取りま
した栃木県・塩原温泉
やまの宿下藤屋の渡邊
匡美（ごうみ）さんが

塩原温泉は良質な源
泉に恵まれ長い歴史を
刻んできました。発祥
は西暦806年。平安
時代の前期にあたりま

す。「塩原十一湯」と
呼ばれる11の温泉地か
らそれぞれ違う成分の
湯が湧き、日本に存在
する10種類の泉質のう
ち6種類を有していま
す。一つのエリアに、
多様な泉質や成分の違

せて、それぞれの泉質
や効能をお楽しみいた
だけます。

「いいお湯でし
た」。お客様からのこ
のお言葉をいたたく
と、良質な源泉に恵ま
れ生業にできているこ

ります。昔も今も変わ
らず、人々は豊かな自
然に包まれ、名湯に浸
かり心身ともに癒され
たくなるものです。明

治・大正・昭和期には
たくさん文化人たちが
が塩原温泉を訪れ、名

湯に浸かり数々の作品
を誕生させています。
明治年間に何度も私
どもを訪れてくださっ
た山岡鐵舟は、逗留中
に「風窓猶欲傲義皇」

つとたどり着いたこの
地は彼らにとつて、し
ばし社会の喧騒から逃
れ、心身を癒すことの
できる別天地であった
ことと思います。

（風窓猶ほ義皇におご
らんと欲す）霊泉とも
いふべき湯に浸かり、
ほどよく酔って熱った
胸元に吹き入る風の爽

良質な源泉を持つ塩
原温泉は長い間、時代
時代の人々を癒し愛さ
れてきました。この良
質な源泉を持つ温泉地
をまた先へ先へとつな
いでいかなければと強
く思う今日このごろで
ございます。

快感は、世事を忘れて
安逸に時を過ごしたと
いう義皇人にもほこり
たくなるものだ、揮
毫してくれています。

次回は、大阪府・道
頓堀川畔大和屋本店の
石橋利栄さんにバトン
をお渡しいたします。

今とは違い交通機関
がまったくなかった時
代。難儀を重ねて、や